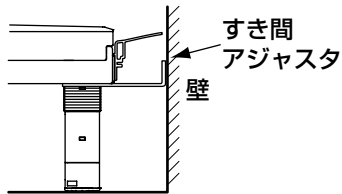


組立・設置が完了したあと、次の項目を確認してください。

- 1** ユニット長辺側と壁とのすき間寸法A-2mmが5mm以上の場合
すき間アジャスタは、ユニット長辺側の両端に壁とすき間なく取り付けられていますか？



すき間アジャスタは、きっちりと壁に当たっていること。

チェック ☐



必ず実行

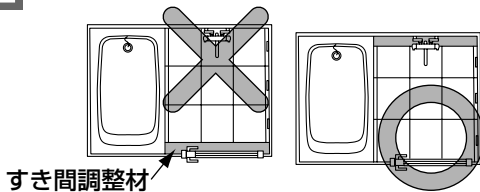
すき間アジャスタは、壁とのすき間がないように
取り付けること
ユニットがずれて転倒してけがをする原因になります。



9 すき間調整材の取り付け・ラベル貼り付け
の項を参照ください。

- 2** すき間調整材が、出入口や浴槽のまたぎ部にセットされていませんか？

チェック ☐

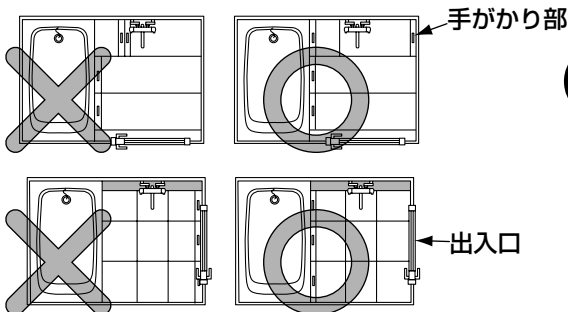


禁止

すき間調整材は、入口側や浴槽のまたぎ付近など
足をふみ込むおそれのある場所に設置しない
すき間調整材とすのこの段差につまずいて転倒したり、
すき間調整材が破損してけがをする原因になります。

- 3** 手がかり部が、出入口や洗い場途中にセットされていませんか？

チェック ☐

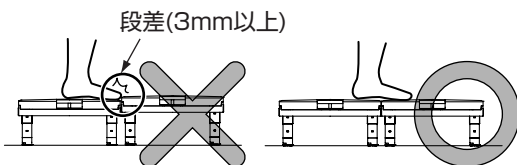


禁止

手がかり部分を浴室の出入口、洗い場途中に配置
しない
手がかり部に足が引っかかり、転倒してけがをする原
因になります。

- 4** 隣接するユニットで、3mm以上段差がありませんか？

チェック ☐



必ず実行

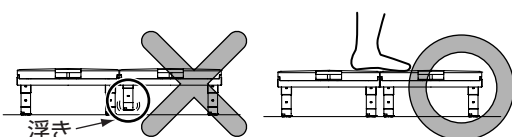
隣接するユニットの段差は3mm以内に調整する
こと
段差部でつまずき、転倒してけがをする原因になります。



7 土台部の高さ調整の項を参照ください。

- 5** 脚が浮いて、ユニットのガタツキはありませんか？

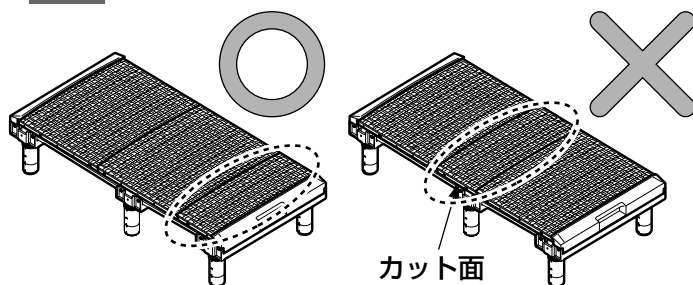
チェック ☐



7 土台部の高さ調整の項を参照ください。

6 表面材のカット面は、端部カバーの下にセットされていますか？

チェック ☐



必ず実行

表面材のカット面は端部カバーで覆うこと
カット面で指をけがする原因になります。

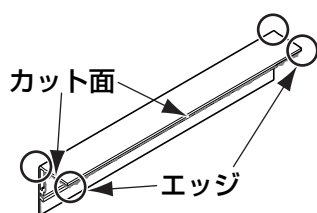


8 表面材、端部カバーの取り付け
の項を参照ください。

7 すき間カバーのカット面のバリはありませんか？

※すき間カバーの全周を手でさわり確認してください。

チェック ☐



必ず実行

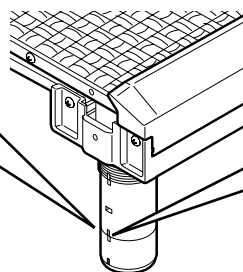
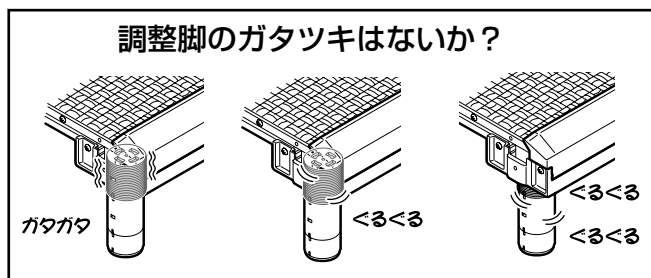
すき間カバーのカット面のバリ・エッジ、四隅の
エッジを処理すること
エッジを処理すること
バリ、エッジ部をさわり、けがをする原因になります。



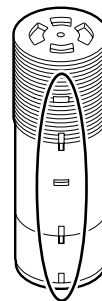
やすりがけして、バリ・エッジを処理してください。

8 脚のガタツキはありませんか？ スペーサーの結合部は溝が合っていますか？

チェック ☐



溝を合わせる



7 土台部の高さ調整の項を参照ください。

9 取付ねじの締め忘れはありませんか？ 取付ねじ頭にバリはありませんか？

チェック ☐



必ず実行

取付ねじ頭のバリを処理すること
けがをする原因になります。



やすりがけをして、ねじ部頭のバリを処理してください。

10 番号ラベルを各すのこユニットに貼っていますか？

チェック ☐

ユニットを正しい順番と向きに並べるのに役立ちます。



9 すき間調整材の取り付け・ラベル貼り付け
の項を参照ください。

※この組立設置後の確認シートは、必ずお客様にお渡しください。